

いのちを脅かす化学物質

～香害・マイクロプラスチック・ネオニコ系農薬～

日消連が2017年夏に実施した「香害110番」には柔軟剤や芳香剤等において苦しむ人々からの相談が殺到しました。また、気軽に買う人が多いペットボトル飲料には、微量なプラスチック粒子、いわゆるマイクロプラスチックが混入していることが明らかになっています。一般的に売られている野菜や果物の多くにネオニコチノイド系農薬が使われています。これらに共通するのは「化学物質」です。暮らしの中にあふれる化学物質について専門家に話を伺い、何に気をつけたいか、私たちに何ができるか考えます。



日時

2018年6月16日(土)
13:30～16:00

会場

連合会館
402会議室(4階)

●講師

「香害」山崎昌子(日消連関西グループ)

「マイクロプラスチック」栗岡理子(さがみはら環境問題研究会)

「ネオニコチノイド系農薬」田坂興亜(PAN-AP日本代表)

※PAN-AP: 国際農薬監視行動ネットワークアジア・太平洋

参加費 一般800円、日消連会員・学生500円

＜問合せ先＞ 日本消費者連盟

TEL: 03(5155)4765/FAX: 03(5155)4767

Eメール: office.j@nishoren.org

※事前予約は必要ありません。

アクセス: 地下鉄千代田線「新御茶ノ水駅」B3出口すぐ、JR「御茶ノ水駅」聖橋口5分

